令和７年度　第１回地域連携推進会議　報告書

社会福祉法人たかはら学園

１　実施日時　　令和７年１０月１１日（土）１３：３０～１６：００
２　出席者　　１名の欠席者があり、５名の委員さんの出席のもと行った。
３　実施内容
（１）理事長あいさつ
（２）施設概要説明および施設見学
①共同生活援助グループホームの概要説明
別紙資料を見ながら手塚施設長より法人全体の概要説明（利用者の構成や日課、活動内容など）を行った。
（委員より質問）
・見学する際に見るポイントを教えていただきたい。
⇒実際に施設内を見ていただき、利用者の暮らしや施設運営が適正に行われているのかを見ていただきたい。また、施設内の生活は、閉鎖的になりやすいので皆様に見ていただき、ご意見や感想をいただきたい。

②共同生活援助グループホーム３棟の見学（ハニー・メゾン・アップル）
現地に移動し、見学をしていただき、各利用者から生活の様子などの説明もいただいた。

〔質疑応答〕
・地震への対策として、冷蔵庫などに突っ張り棒タイプの固定具がメゾンにはあったが、ハニーハイツには無かったようである。一度確認していただくと良いと思う。⇒設置済
・コロナやインフルエンザなどの感染時の対応はどのように行っているのか？
⇒感染者は、本部のコロナ静養棟へ移動して療養したこともあった。
グループホームの敷地内に別棟があるため、そちらに移動して療養してもらったこともあった。
・隔離対応することで、感染の拡大は防げたのか？
⇒既に潜伏しており、時間差で感染し拡大してしまったこともあった。
・近隣の住民との関わりはどの程度あるのか。
⇒地域のごみ拾いを月に１回程度行っている。
⇒野菜などお裾分けやお礼の手紙をいただいたことがある。
・感想として、綺麗だったという印象で清掃が行き届いていた。
利用者も日々行っていると思うが、最終的には、職員の確認やチェックがきちんとされていると感じた。
・日々、利用者として職員を観察させてもらっている。（利用者の代表の委員より）
職員によって支援の質や対応にバラツキがあると感じている。
・設備面では、一つのホーム内に浴室が２か所あり、３人に一人の割合で設置されていてとても充実している。
・倉庫があり、生活用品の予備や災害備蓄品が整備されていてすばらしい。
・グループホームの敷地内の草が以前は伸びていることがあったが、最近は綺麗になっている。除草は誰が行っているのか？　⇒利用者、職員で日時を決めて実施している。
・利用者の生活が守られるように管理ばかりにならず、支援が丁寧にされていると感じた。

③たかはら学園の概要説明と施設見学
たかはら学園について、新井施設長より資料をもとに概要説明（利用者の構成と状況、職員構成、日課等）を行った。その後、新井施設長が各ホールと居室、浴室、理容室等を案内し、利用者の生活状況を見ていただいた。

〔質疑応答〕
・においが気になった。換気がもう少しできると改善するのではないか。
⇒定時で換気を行う習慣はある。（現在定時に 2 回／日は最低行っている）
・職員配置について
支援員の配置状況について配置基準等あると思うが、足りているのか。
⇒利用者計 30 名に対し現状 1.6 対 1 で最低基準と配置基準を上回る手厚い配置になっている。
・職員の離職率はどの程度か
⇒昨年までは 8 年連続でユースエール認定をいただいており、入職 3 年未満の離職率が 20%未満であった。
・外国人雇用の現状について
⇒現在 2 名。今後も人手不足により必要があれば前向きに進めていきたいと考えている。
・管理者の方でも利用者が寄ってくる様子から温かい雰囲気でとても感動した。

④たかはら育成園の概要説明と施設見学
鈴木施設長より資料をもとに概要説明（利用者の構成と状況、職員構成、日課等）を行った。また、『あかしや』と『まろにえ』の特性について説明を行った。
鈴木（慎）施設長が『あかしや』⇒『まろにえ』の順に案内し、ホールや居室、トイレ等を見ていただいた。

〔質疑応答〕
・建物の構造が良く、利用者の居場所があって、とても落ち着いていると感じた。その分死角も多く、職員の負担はあるかと思うがよく支援が行き届いていた。
・職員の質、雰囲気の良さ、温かさが感じられた。
・設備面（床のメンテナンスなど）で、大変だと思うが手入れが行き届いていると感じた。
・この会議の内容は、公表されるのか。
⇒透明性の確保のため、何らかの形で公表することになっている。

4　理事長より
今後も、より利用者が快適な生活が送れるよう努めていきたいと思います。
2040 年に向けて生き残っていくためにも今回の会議でのご意見を生かしていきます。

5　会議・施設見学風景


会議室


たかはら学園


たかはら育成園


グループホーム


たかはら学園


たかはら育成園